

Heartful DATE

はーとふるだて

社協だより Vol.65 2019年12月26日

社会福祉法人 伊達市社会福祉協議会

伊達市保原町字宮下111-2

Tel 024-576-4050 fax 024-574-3525

E-Mail honsyo@dateshisyakyou.org

ホームページ [福島 伊達市社会福祉協議会](#)

facebook.

もチェック!!

本会事業を紹介しております!



地域で共に生きる

伊達市社会福祉協議会

会長 木谷直人

年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。本会も合併後、二〇二〇年一月で十四年目を迎えることとなります。

これまで、二度の災害ボランティアセンターの設置におきましては、ボランティアの大きな力と、身近な「互助・共助」の絆も至るところで発揮されてまいりました。

今後、福祉のまちづくりにおきましても、「福祉共育」を重点とし、「共生型社会」を目指し、皆様と共に歩んでまいりますので、なお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様にとりまして、この一年が幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のあいさつといたします。

Contents

| | |
|----------------|-----|
| 災害ボランティアセンター | ②～③ |
| ご支援の御礼 | ④ |
| 秋冬季の事業 | ⑤ |
| サロンにインタビュー! | ⑥ |
| ご寄付ありがとうございました | ⑦ |
| ほっと掲示板 | ⑧ |



みんなできり組んだ

災害ボランティアセンター

台風19号の豪雨水害により被災されました皆様によりお見舞いを申し上げます。
社協では、10月15日から11月10日までの27日間、伊達市梁川総合支所において災害ボランティアセンターを開設し、11月11日からは通常のボランティアセンターにより、被災された皆様の生活再建を支援してまいりました。

ボランティアの皆様へー

「感謝」その言葉に

つきます(会長より)

今般の水害で最高床上2mもの浸水住宅が集中した梁川地域の初期対応には、高校生・大学生をはじめ、保護者とともに中学生も参加してくれました。

さらに、大勢のボランティアの方々にも土日・休日と駆けつけ活動していただきました。本当に皆様の温かい力に感謝いたします。

*協働型でスタート

今回の災害では、市の要請に基づき、社協を中心に様々な団体がボランティア運営に参加してくださいました。各団体と役割分担し、ミーティングで対応策を練りながらチームとしてノーストップで走りだしました。

役割分担としては、広報・調査で「ブリッジ・フォー福島」の方々、送迎・資材は「だて青年会議所」のメンバー、また、姉妹都市の千葉県白井市社協と近畿ブロックの各市町社協の方々が運営のマッチング（割振り）や拠点でのボランティアサポートを担ってくださいました。

*災害初期のニーズ対応

市内の住家の約1,160棟が浸水被害を受け、特に、梁川川北地区の約400世帯のほとんどが昭和61年の8・5水害以上に浸水したとの声が聞かれました。

発災の初期は、支援ニーズ（要請）を居住家屋重点に広報・調査しましたが、ボランティア派遣の優先づけが難しく、初動の2・3日間は、梁川高校生達にローリング（被害集中地域を一軒ずつ）でボランティア活動をしていただきました。

初めての休日となる10月20日



若い力で行って来ます！



9:00 朝の送り出し



連合中央の皆さんは20名チームで8日間連続活動

夕方 木谷会長が感謝の言葉とともにボランティアの皆さんをお出迎え

ボランティアリピーターも増えました

「伊達市にボランティアで来てよかった」と思ってもらえる環境づくりに心がけ、現地近くへの送迎と拠点での資材出しも行いました。

遠方は、北海道・熊本や大阪・東京・神奈川、東北では青森や隣県山形、また震災つながりで浪江町、地元からも11回も活動された方がおいでです。

後半は、すっかり顔なじみとなっていました。

須田市長からの激励



全国から約1,500人ものボランティアが伊達市へ延べ265件の被災宅で支援



午前・午後2時間ずつ行うボランティア活動



には、200名を超えるボランティアが集結し、35世帯へ出向き、重さが倍以上にもなった畳や家具の搬出活動を行いました。

*被災者の疲労も続き

日々の経過とともに寿センター等へ避難しながら、何日も片づけに疲労を隠せない住民も増えてくる中、大量の災害ゴミの運搬が追いつかず道路等に山積になっている状況で、10日間もボランティア活動に入れなかつた住宅のゴミ出し支援に踏みみるなど、自治会や民生児童委員の方々の声を聞いて調整を図り、ボランティア活動を進めていきました。

*様々なボランティア観

ボランティアとしてできることは限られています。社協もボランティアサポートを展開する中、自分の意思でボランティアに自然に取り組む若い世代の存在が多くみられました。

ボランティア先からも「家はここまでいいよ。もっと大変なお宅に行つてあげて」という思いやりの言葉や、後半には近隣の町内会から支援したいという共助の声も出てきて、まさにオール伊達市の広がりを感じました。

伊達市ボランティアセンターへのご協力 ありがとうございました！

(市外のみ表記) (敬称略: 受付順)



● ボランティアセンター運営支援

【団体】

- ・(一社) Bridge for Fukushima (ブリッジ・フォー・福島)
- ・だて青年会議所 ・保原町商工会青年部
- ・NPO にいがた災害ボランティアネットワーク
- ・NPO やまがた絆の架け橋ネットワーク
- ・(一社) 日本インターナショナル・サポート・プログラム (宮城県)

【社会福祉協議会】

- ・福島県社会福祉協議会
- ・奈良県社会福祉協議会
- ・兵庫県社会福祉協議会
- ・神戸市社会福祉協議会
- ・相生市社会福祉協議会
- ・明石市社会福祉協議会
- ・宝塚市社会福祉協議会
- ・姫路市社会福祉協議会
- ・西宮市社会福祉協議会
- ・上郡町社会福祉協議会
- ・白井市社会福祉協議会



● 被災世帯の清掃等ボランティア

【団体】

- ・梁川高等学校
- ・日本労働組合総連合会
- ・連合福島
- ・福島信用金庫
- ・福島大学災害ボランティアセンター
- ・見附市役所 (新潟県)
- ・ふくしまティーチャリングツアー
- ・梁川方部民生児童委員協議会
- ・市町村対抗野球伊達市代表チーム
- ・福島県公務員有志 (県庁)
- ・(株) AC 福島ユナイテッド
- ・(株) 富士通アイソテック
- ・明治安田生命 保原営業所
- ・秋田県曹洞宗青年会
- ・札幌新陽高校
- ・NPO 法人 京都子どもセンター
- ・自然電力(株)
- ・(一社) 星つむぎの村
- ・NECプラットフォームズ労働組合
- ・梁川桜町町内会

● 炊き出し・その他のボランティア

【団体】

- ・ふくしま未来農業協同組合伊達地区女性部
- ・梁川町赤十字奉仕団
- ・ハイジュニクビューティ (梁川)
- ・ふくしま未来農業協同組合伊達地区女性部 梁川総合支部
- ・月舘町赤十字奉仕団
- ・伊達市梁川婦人会

● ボランティアセンター支援物資 (タオル・雑巾等)

- ・工房おりおり (福島市)
- ・同仁社
- ・山崎聡子 (伊達市)
- ・相生市社会福祉協議会 (兵庫県)
- ・御殿場市社会福祉協議会 (静岡県)
- ・古川桂二 (静岡県)
- ・大阪市友洲中学校 (大阪府)
- ・菅野均 (福島市)
- ・白井市社会福祉協議会 (千葉県)
- ・鎌田小学校 (福島市)
- ・ピースウィンズ・ジャパン (広島県)



秋・冬季の事業

11月～12月にかけて実施した地域福祉事業を紹介します

12/3 調理ボランティア スキルアップ研修会(30名)

市内で活動している調理ボランティアの皆さんが集まり、スキルアップ研修会を開催しました。管理栄養士の川本輝子先生をお迎えし、「調理作業にあたって」というテーマで、衛生管理の講話や調理について学びました。参加者からは「クリスマス・お正月に簡単に作れるメニューでとても参考になった」と大変好評でした。



11/8 月館 芋煮会(23名)

月館保健福祉センターやまゆりで開催。月館認定こども園の可愛らしい園児たちと交流し、昼食は民生委員の皆さんが腕によりをかけた特製芋煮をいただきました。身体と心にたっぷりの栄養を補給できたひと時となりました。



12/5 霊山 クリスマス会食会(43名)

霊山総合福祉センター茶臼の里で開催し、福祉レクリエーションボランティアもひめ隊によるレクリエーションで頭と身体を動かしました。地元ボランティア手作りの昼食を楽しみ、充実した一日を過ごしました。



12/12 伊達 クリスマス会食会(28名)

伊達ふれあいセンターで開催し、ボランティアまほろばマジックによる手品や大道芸を楽しんだ後、ボランティアだて手作りの昼食をいただきました。また、ボランティアが一枚一枚手縫いしたふきんもプレゼントされました。



赤い羽根共同募金 街頭募金を実施しました

たくさんの善意をありがとうございます



10/6 ジュニアボランティア(保原)



コープマート保原店

10/27 ミジュニアボランティア(霊山)



ファンズ霊山店

10/5 ミジュニアボランティア(梁川)



コープマート梁川店

11/24 伊達赤十字奉仕団



ヨークベニマル伊達店



ヨークベニマル保原店

まざらんしよ会

意味：あなたも仲間に入ろう！

活動開始：平成 20 年 4 月

活動場所：御代田地区交流館

会員数：13 名

代表：森 キヨ子さん



月舘町御代田 3 番組の皆さんで構成されたサロンです。活動の始まりは、伝統を次世代に残す取り組みであるグリーンツーリズムから。米を粉にして蒸したりつきあげたりと手間暇のかかる「まゆだんご」を伝承したいという思いをお持ちです。手作りこんにゃくや味噌なども丁寧に作っています。他にも手芸や生け花、体操など様々な活動を楽しんでいます。

来られる時にまざらんしよ

日中に活動しているサロンが多い中、こちらの定例会は夜の 7 時から開催されています。サロンのメンバーは日中仕事をしている人が多いので、集まりやすい時間に設定されているそうです。それでも日程によっては都合がつかない日もあります。「まずは、自分の仕事、そして、家庭優先！というのが我が会のモットー」とおっしゃるのは、代表の森キヨ子さん。家庭や仕事を大切に、家族に快く送り出してもらってサロンで楽しめるようであってほしい。来られる時に気軽に『まざらんしよ』と普段から話しているそうです。メンバーの生活を第一に考えているからこそ、安心して参加できるのですね。



旦那さま達も協力的な場所

地域のイベントにサロンとして出店することもあります。まざらんしよ会の皆さんが腕によりをかけた豚汁は毎回大好評で、キレイに完売！となるそうです。実は、その陰にはメンバーの旦那さま達の協力があり、とても助かっていると皆さん口々におっしゃいます。日頃から家庭を大切にしているサロンなので、いざという時に家族が快く協力してくれるのも、まざらんしよ会の特徴です。そこで、感謝をこめて年一回は旦那さま達と一緒に懇親会を開催し、コミュニケーションを図っています。



地域をつなぐ皆の力

メンバーに困りごとが起きた時、「お互い様だから。」と協力してくれる大事な仲間。とても頼りになる存在のようです。日々の楽しいサロンは、地域が仲良く、ギュッと手を繋ぐきっかけにもなっているのですね。

『さあさ、あんたもまざらんしよ！』

次回はボランティアにインタビューです
お楽しみに！！

善意のご寄付

ありがとうございました

令和元年10月 1日～
令和元年11月30日受付分(順不同)

お寄せいただいた寄付金は、
地域福祉向上のため
大切に使用させていただきます。

一般寄付

ご遺志による寄付

菅野 久雄様
関根 英行人様
池田 直人様
荒木 三郎様
宮島 秀一様
渡辺 武志様
菅野 弘様
梁川支所
佐藤 功様
小野 利男様
小野 利文様
小林 和哉様
伊東 康子様
穴戸 邦大様
齋藤 恭一様
小野 金一様

菅野 力様
(株)ODATE工業様
小野 利男様
久保 恭子様
Y.L.親交会様
福島ヤクルト販売様
実行委員会様
カラオケ発表会様
梁川町民謡舞踊会様
美音まさや秋祭り実行委員会様

鈴木 克満様
桃井 浩岳様
小戸 樹守様
大野 敏一様
菅野 守憲様
津田 雄一様
高橋 友和様
渡邊 且憲様
原野 哲広様
菅野 真弘様
北越 敏真様
佐々木 勇人様
鈴木 勝文様
関根 勇人様
阿部 純也様
渡邊 充子様
江坂 か美様
井上 豊様
松浦 武透様
佐藤 透様
保原支所



梁川町民謡舞踊カラオケ発表会実行委員会様



美音まさや秋祭り実行委員会様

菅野 和一様
渡邊 幸子様
寺島 ジン様
天野 幸男様
月舘支所
齋藤 忠則様
橋内 二孝様
渡邊 孝夫様
菅野 昇様
渡辺 信男様
桜田 泰功様
佐藤 博昭様
阿久津 好光様
菅野 美幸様
菅野 常男様
靈山支所
野田 純平様
南澤 義秋様
大友 拓南様



福島ヤクルト販売 YL 親交会様

お米をご寄付 いただきました

地域の福祉事業に活用してもらいたいと伊東寂光様(月舘糠田)から玄米90キロをいただきました。本会が実施する高齢者等の事業において大切に活用させていただきます。



福祉巡回車両を いただきました

一般財団法人 生命保険協会福島県協会から福祉巡回車両が寄贈されました。同協会が社会貢献活動の一環として行った募金活動で集めた浄財で購入した車両です。

社協機動力の一助として、また、市民の皆様の福祉増進に役立ててもらえればとのお話がありました。

本会の地域福祉発展のため有効に活用させていただきます。





インフォメーション

ほっと掲示板

お問い合わせは本所・各支所へ

本所 ☎ 576 - 4050
 伊達支所 ☎ 551 - 2139
 梁川支所 ☎ 527 - 2572
 保原支所 ☎ 576 - 4050
 霊山支所 ☎ 586 - 3463
 月館支所 ☎ 571 - 1406

行事予定

内容についてはホームページでもご覧になれます

| 日付 | 曜日 | 事業名 | 開催地域または会場 |
|----|----|----------------------|--------------------|
| 1月 | 17 | 出張ボラセン (月館) | ほっこカフェ |
| | 23 | 復興支援サロン げんきが〜い | 保原中央交流館 |
| | 27 | ボランティア基礎講座① | 月館保健福祉センター やまゆり |
| | 29 | 保原サロンの会 | 保原中央交流館 |
| | 31 | 月館サロンの会 | 保健福祉センター やまゆり |
| 2月 | 3 | ボランティア基礎講座② | 月館保健福祉センター やまゆり |
| | 6 | 集まれ! ボランティア | 保原市民センター |
| | 10 | ボランティア基礎講座③ | 月館保健福祉センター やまゆり |
| | 13 | 梁川サロンの会① (山舟生地区) | 山舟生交流館 |
| | 14 | 伊達サロンの会 | 伊達ふれあいセンター |
| | 17 | ボランティア基礎講座④ | 月館保健福祉センター やまゆり |
| | 18 | 霊山サロンの会 | 霊山中央交流館 |
| | 20 | 梁川サロンの会② (その他の地区) | 梁川中央交流館 |
| | 26 | 梁川サロンの会③ (白根地区) | 白根地区交流館 |
| | 27 | 梁川サロンの会④ (梁川地区) | 梁川中央交流館 |

歳末配食サービス中止について

毎年暮れに実施しておりました、一人暮らし高齢者及び二人暮らし以上高齢者世帯へのおせち料理の宅配は、台風19号の影響により本年度は実施しないこととなりました。

楽しみにしていただいていた皆様には大変申し訳ございませんが、ご理解の程よろしく願います。



今回の災害ボランティアセンターにおいて、本当にたくさんの方の「出逢い」がありがとておりました。ボランティア観を「恋愛」に例える人もいますが、個人的には「友情」に近いかと。困った時に駆けつけ、さりげなくできることをやり、またさりげなく去る。そんな素敵なボランティアが伊達市にも大勢集まってくれたのです。またここへ訪れたいと思ってもらえるようなボランティア支援をしながら、今度は私達もLet's ボランティア。



あとかぎ

相談は無料! ふれあい福祉相談会

弁護士が秘密厳守で対応いたします。

1月20日 (月) 梁川中央交流館
 2月17日 (月) 保原中央交流館

まずは電話で予約をお願いします。

教育支援資金のご案内

銀行などからの借入れが困難な所得の少ない世帯を対象とした、高校・大学等への就学に必要な経費をお貸しする資金です。

社協が窓口になっていきますので、お気軽にご相談ください。

●貸付対象：低所得世帯・生活保護世帯

| 資金種類 | 教育支援費 | 就学支度費 |
|-------|---|---|
| 資金使途 | 修学に必要な経費 ・授業料、参考書、学用品、交通費、賃貸アパート家賃等 | 入学に際し必要な経費 ・入学金、制服、教科書等で入学時に学校に納入する経費等 |
| 貸付限度額 | 高等学校 月額 35,000円以内 高専・短大 月額 60,000円以内 大学 月額 65,000円以内 | 500,000円以内 |
| 償還期間 | 卒業後6ヶ月据置期間 経過後20年以内 | |
| 貸付利率 | 無利子(ただし、延滞利子は発生) | |

※原則として就学する本人(学生)が借受人となり、1名の連帯保証人が必要です。

※他の公的融資制度が優先されますので、世帯によっては先に別の相談窓口をご案内する場合があります。(「日本学生支援機構」奨学金・母子寡婦福祉資金等)

※申請から貸付まで1ヶ月程度要しますので、お早めにご相談ください。